

令和4年度 北浦小学校の教育活動

【教育方針】人間として調和のとれた児童の育成を目指し、新学習指導要領の趣旨を基本とした授業改善、並びに地域社会と協働した創意と特色ある教育活動を通し、志教育の意義を踏まえた教育を推進する。

【教育目標】「知性に富み 情操豊かで 心身ともに健康な児童の育成」

【目指す教師像】

- (1) 子どもに寄り添い、信頼される教職員
- (2) よりよい授業、教育活動をめざす教職員
- (3) 語り合い、学び合い、力を合わせる教職員

【目指す学校像】

- (1) 児童の「学ぶ喜び」、保護者の「通わせる喜び」、教職員の「教える喜び」を大切にする学校
- (2) 児童の満足感を高め、「行きたくなる」学校
- (3) 児童の「安全・安心」「楽しさ」と保護者の「安心」を目指す学校
- (4) 地域に開き「地域と協働する」学校

かしこく

互いに考え合い、積極的に学習する子供

やさしく

明るく思いやりがあり、人を大切にする子ども

たくましく

楽しく関わりあって粘り強く取り組む子ども

【学校経営方針】

- 1 職員の知恵と創意をもとに、組織的・協働的な取組を行う。
- 2 「生きる力」の伸長を目指しバランスよく「知」「徳」「体」を育む。
- 3 児童や保護者、地域に「信頼される学校」を目指す。
- 4 学校と家庭、地域の連携や協働を進める。
- 5 職員のゆとりや児童との関わり、授業づくりを大切にする。

- 「かかわる もとめる はたす」をもとに、よりよい生き方を主体的に考え求めさせる。
- 地域の方々や素材による授業や体験活動を取り入れ、人々の生き方を学ぶ機会の設定。
- 「みやぎの先人集」を活用した授業実践を進める。
- 幼稚園、保育所、中学校との交流と連携

【志教育の推進】



確かな学力

【学力向上に向けて】

- ・基礎・基本の定着と活用力の伸長、協働による授業づくり。
- ・児童の実態や各種調査結果もとにした指導法の工夫・改善。
- ・チューター制、教科担任制、TT・少人数指導、担任外教員による学習支援。
- ・実践的な校内研究。
- ・協働的な学びと個別最適な学びの両立。

【指導力向上を図る校内研修の充実】

- ・研究内容の共有、授業実践を通じた検証
- ・豊かな表現（他教科、領域との関連）
- ・専門性を高め合う教師集団の確立
- ・ICT機器の活用と情報活用能力の育成、情報モラルに関する研修の充実



【特別支援教育】

- ・児童の教育的ニーズの把握と、学校全体での組織的な体制のもとでの支援。
- ・一人一人の個性に応じた合理的配慮や適切な指導・支援。
- ・「個別の指導計画」及び「個別の教育支援計画」の立案と実践。
- ・学校と保護者、専門機関との連携。

豊かな心

【心を育む教育活動】

- 道徳教育
 - ・特別の教科「道徳」を要とした道徳教育と道徳的実践力の育成。
 - ・「考え」「議論する」授業と児童の良さや可能性を認める評価の実施。
- 心を育てる指導
 - ・主体的な取組、認め合い、自己有用感大切にしたい安心できる学校・学級づくり。
 - ・あいさつや言葉づかい、人との関わりなど、優しくていねいな言葉や行動の定着。
 - ・読書の奨励。
- 生徒指導・教育相談の充実
 - ・教育相談体制の充実と、児童や保護者の思いや願いに応える指導・支援。
 - ・いじめや不登校を生み出さない好ましい人間関係づくり。
 - ・成果や課題の共通理解と組織的な対応。



健康な体

【健康な体力作りと勤労意欲の向上】

- ・目標や意欲をもって継続できる体力作り、健康づくり、食育の工夫。
- ・自分の健康を進んで守ろうとする意識の向上。
- ・基本的な生活習慣や「早寝・早起き・朝ご飯」の定着。
- ・当番や係活動、委員会活動、清掃活動などへのていねいで根気強い取組。

【安全・安心な学校づくり】

- ・安全や社会のルールを守り、危険予知や回避する力や態度の育成。
- ・想定される災害に対応した訓練や防災学習をとおして「安全を自分で守る意識」の向上。
- ・交通安全祈願ダルマや交通安全の日など「交通事故ゼロ」を目指す働きかけや指導。
- ・地域組織や行政と協働して進める学校安全



【児童が学ぶことの意義を実感できる環境を整え、一人一人の資質・能力を伸ばすための教育評価】

- 教育評価システムを生かした学校運営（検証、改善）、○ 学校評価の公表（保護者・地域民の理解と参画）

【「地域と共に歩む」社会に開かれた学校づくりの推進】「保護者・地域との連携・協働」

- 地域の教育資源の活用
- 地域活動への積極的な参加を奨励（育成会との連携）
- 安全確保に向けた取組（懇談会、情報発信）